

東大野球部 メールマガジン Vol.233

ごあいさつ

春のはじまりの節目を迎えました、皆様いかがお過ごしでしょうか。

先週、バッテリー陣は沖縄へ飛び立ち、春季合宿が始まりました。温暖な気候のもと、選手たちは春季リーグ戦に向けて勝ち点奪取の目標を達成すべく、各自の課題と向き合っ練習に励む毎日です。

今後とも東大野球部をどうぞよろしく願いたします。

今後の日程

〈沖縄バッテリー合宿〉

2月7日～2月20日 @首里高校石嶺球場ほか

〈春季オープン戦〉

2月22日 13:00 vs 長崎国際大(A) @佐世保野球場

14:00 vs 久留米大(B) @久留米大 G

2月24日 14:00 vs 西南学院大(A) @西南学院大 G

今回の特集 「沖縄バッテリー合宿で得たもの」

今回の特集は、「沖縄バッテリー合宿で得たもの」です。沖縄バッテリー合宿中の選手に合宿の感想を語ってもらいました。

松田 悠希 (新4年・投手・開成)

沖縄合宿では今年も新たな人との繋がりを得ました。昨年までと同様、今年も沖縄の高校や大学のグラウンドを貸していただきました。このように気温も暖かく、充実した環境で練習できていることにとっても感謝しています。その中で、各地の高校や大学の方と一緒に練習させていただき、学ぶことも多く春季リーグ戦に向けていい準備ができています。残

りの沖縄合宿もバッテリー一丸となって努力していきます。



澁谷 恒平 (新4年・捕手・筑波大附)

はいさい、澁谷です。沖縄合宿では、結局カレーが一番うまい、という学びを得ました。自分たちで朝夕のご飯を作る沖縄合宿では、炊事当番が工夫をこらして大人数の料理を作ります。しかし、いくら工夫をこらしてもなんだかんだカレーには敵わない、これが真理でした。やや強引ではありますが、僕もカレーのようになんだかんだ一番うまいと言われるよう、精進していきたいと思います。あんしえー、またやーさい。



大久保 英貴 (新3年・投手・湘南)

こんにちは。今回は沖縄合宿で得たものというテーマですが、本日の原稿提出日はまだ合宿4日目でございます。私にとっては試験があったため、まだ3

日目です。鬼です。これは「とにかく早く成長しろ」という中嶋さん(新3年・マネージャー・白百合学園)からのメッセージだと思っております。多くのことを吸収し、大きく成長できるように精進いたします。



藤井 翔貴(新3年・捕手・桜修館中等教育)

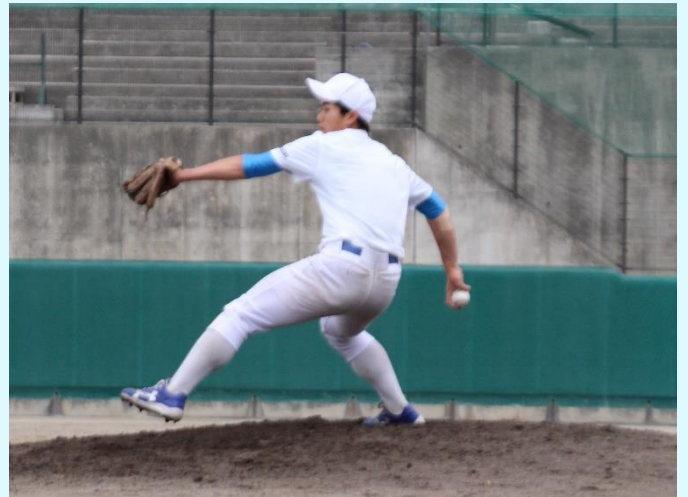
僕が沖縄合宿で学んだことはメンタル面でピッチャーをサポートすることです。沖縄合宿で朝から晩まで生活を共にして関係を密にすることで投手陣一人一人の性格によってどのような言葉をかければ気持ちよくピッチングができるかが分かりました。これからリーグ戦に向けてさらにピッチャーが調子を上げていけるよう普段のブルペンから声かけを徹底していきます。



綱嶋 大峰(新2年・投手・筑波大附)

沖縄合宿が始まって早くも6日が経ったなんて信じられない程毎日が充実しています。この沖縄で得たも

のは沢山あります。その中でも一番の収穫は「感謝の気持ち」です。グラウンド、食事、移動交通、宿泊場所…あらゆる面で、多くの方の、目に見える、見えない問わずの本当に多くの支援によって自分達は野球をしているんだと痛感しました。言葉では言い尽くせませんが…本当に感謝しかありません。この期待に応えたい。自分がこのチームを変える投手になる。そのためにも残りの合宿全力で成長し続けます。



編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。

次回は「大好きなゲーム」と題して、ゲームに熱中している選手たちに好きなゲームについて語ってもらいます。どうぞお楽しみに！

今後とも東大野球部をよろしく願いいたします。

お問い合わせ先

〒113-0032

東京都文京区弥生 1-1-1 東大球場

Tel&Fax 03-3811-5100

メールアドレス office@tokyo-bbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等ございましたら上記連絡先までご連絡ください。